

飲食料品値上げ ナフサ供給不安で ラッシュ再燃の兆し

値上げ要因「包装・資材」、過去最多ペース
5月は70品目、4カ月ぶり100品目下回る

「食品主要 195 社」価格改定動向調査 — 2026 年 5 月



本件照会先

飯島 大介（調査担当）
帝国データバンク
東京支社情報統括部
03-5919-9343（直通）
情報統括部：tdb_jyoho@mail.tdb.co.jp

発表日

2026/04/30

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに
帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成して
おります。著作権法の範囲内でご利用いただき、
私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

次回調査の公表予定

2026 年 6 月の発表は
2026 年 5 月 29 日(金)午前 9 時

SUMMARY

2026 年 5 月の飲食料品値上げは、合計 70 品目となった。
食品分野別では、チョコレート菓子など「菓子」が最も多い 38 品目だった。
足元では、中東情勢の影響を受けて食品包装などでは大幅な値上げが相次いでおり、早ければ
今夏以降、ナフサ不足を要因とした値上げラッシュの可能性もある。

株式会社帝国データバンクは、2026 年 5 月以降における飲食料品の値上げ動向と展望・見通しについて分析を行った。

[注]

品目数および値上げは、各社発表に基づく。また、年内に複数回値上げを行った品目は、それぞれ別品目としてカウントした
値上げ率は発表時における最大値を採用した。なお、価格据え置き・内容量減による「実質値上げ」も対象に含む

2026年の値上げ、6290品目 前年比6割減ペース

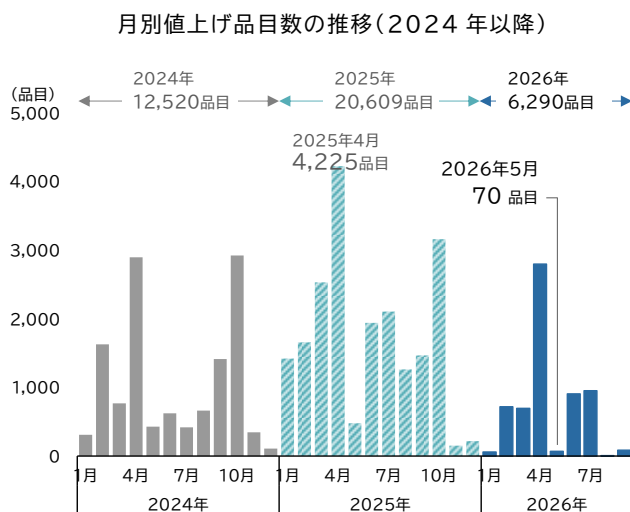
主要な食品メーカー195社における、家庭用を中心とした2026年の値上げは、1～9月までの累計で6290品目となった。年間の値上げ品目予定が1万品目を超えていた前年同時期(2025年4月調査時、1万4409品目)に比べ、2026年4月調査時では予定を含め、前年比6割減ペースでの推移となった。

4月調査時における2026年の値上げをみると、1回当たり平均値上げ率は15%と、前年通年(15%)と同程度の水準で推移した。食品分野別では、マヨネーズ類やドレッシング類などの「調味料」(2053品目)が最も多く、冷凍食品やパックごはん、缶詰、即席めんなどの「加工食品」(1993品目)、焼酎・ワインなどの「酒類・飲料」(1074品目)が続いた。「菓子」(593品目)では、前年に引き続きチョコレート菓子のほか、一部米菓製品でも値上げがみられた。5月以降の推移では、6月(906品目)・7月(952品目)ともに単月当たり1千品目を下回っているほか、8月以降でも前年水準を下回った。

値上げ要因では、特に原材料などモノ由来の値上げが多くを占めた。「原材料高」の影響を受けた値上げは99.6%となり、集計を開始した2023年以降で最も高い水準だった。「包装・資材」(69.9%)は前月を上回ったほか、4月調査時の水準としては前年(60.2%)も大幅に上回り、年間では2023年以降で最高ペースでの推移となった。従前から続いた資材高の影響を受けた値上げが中心だったものの、中東情勢の悪化に伴う包装資材費の高騰による値上げが出始めた。このほか、「物流費」(73.6%)、「エネルギー」(59.5%)、「人件費」(49.4%)でも、前月調査時から低下した。2026年内における「人件費」由来の値上げは、最も高い割合を占めた2月時点(66.2%)から低下傾向が続き、全体の半数を下回って年内としては最小だった。原材料や資材高によるコスト上昇を価格に転嫁する動きが続く一方、賃上げなど労務費由来の値上げが相対的に弱含みつつある。

2026年5月単月の飲食料品値上げは計70品目にとどまり、値上げ1回あたりの平均値上げ率は月平均13%前後にとどまった。単月の値上げ品目数が100品目を下回るのは、今年1月以来、4カ月ぶり。食品分野別では、チョコレート菓子など「菓子」が最も多い38品目だった。

月別値上げ品目数 推移(2024年以降・2026年4月30日)



値上げ要因の推移(品目数ベース)

	2026年 4月調査時	2025年 4月調査時	2025年 年間累計	2024年 年間累計
原材料高	99.6%	97.9%	96.1%	92.2%
エネルギー	59.5%	66.1%	63.8%	60.6%
包装・資材	69.9%	60.2%	62.7%	68.5%
物流費	73.6%	79.7%	78.6%	68.1%
円安 (為替の変動)	10.6%	12.4%	12.4%	28.1%
人件費	49.4%	52.0%	50.3%	26.5%

[注] 値上げ要因には一部重複を含む

[注] 主に全国展開を行う上場・非上場の主要195社(当時の2022-26年価格改定計画。実施済みを含む。品目数は再値上げなど重複を含む)

2026年の見通し:

「ナフサ供給難」食品で値上げラッシュ再燃の可能性

2026年の値上げは、政府による輸入小麦の売り渡し価格引き上げや、1ドル160円にせまる円安水準の長期化が輸入食料のコスト高を招いたほか、2025年から続く物流・人件費など「粘着的」な値上げ要因がありながらも、当初は緩やかな発生ペースにとどまるとみられていた。ただし、米国とイスラエルによるイランへの攻撃で急激に高まった中東地域の地政学的リスク、ホルムズ海峡の混乱が、飲食料品の値上げ動向にとって避けられないリスクとして表面化しつつある。なかでも、食品包装フィルムをはじめ、石油由来の樹脂素材でコスト上昇圧力が顕著となっており、食品包装・資材分野では強力な値上げ圧力がみられる。

帝国データバンクが4月上旬に実施したアンケート調査(中東情勢による原油価格高騰・供給不安の影響、アンケート対象:約1700社)で、原油高がどれほど続けば主力事業縮小につながるか聞いたところ、回答のあった食品企業(飲食料品・飼料製造57社)では24.6%の企業で「3カ月未満(が限度)」と回答した。「3カ月以上～6カ月未満」(31.6%)と合わせると、半数超の企業が「持って半年」(10月まで)との認識を示していた。中小食品メーカーでは、「PP(ポリプロピレン)・PE(ポリエチレン)原料の包材メーカーからは猶予期間なしの大幅な値上げの要請が相次いでいる」との声もあり、大手メーカーでも業務用食品で生産停止を余儀なくされるなど生産活動への影響も出始めている。

現状では、食品フィルムやラベルインクなど、素材・中間材での値上げが主となっているものの、飲食料品でも中東情勢の悪化を要因とした値上げが出始めている。ナフサ供給不足や大幅な価格水準の高止まりが続いた場合は、時間差を伴いながら包装資材コストが新たな負担要因として顕在化するため、今後の動向は極めて不透明感が強い。ただ、ホルムズ海峡の事実上の封鎖が早期に解除された場合でも、石化製品における物流混乱は長期にわたって影響を及ぼすとの見立ては多く、食用油をはじめとする世界的な食糧需給のひっ迫や、原油高に連動した原材料や輸送コスト増の影響、今夏以降に上昇が見込まれる電気・ガス(エネルギーコスト)など、各方面で複合的なコスト上昇圧力が予想される。

こうした情勢を背景に、飲食料品では早ければ今夏中、遅くとも秋ごろにかけて広範囲な値上げラッシュ再燃の可能性が高いとみられる。

食品分野別の値上げ動向

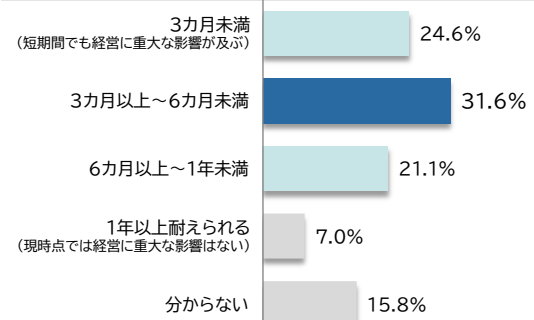
食品分野別の推移(品目数ベース)

食品分野別	4月末発表時点		2025年		2024年		2023年	
	品目数 (判明分)	値上げ率	1-12月 品目数	値上げ率	1-12月	1-12月	1-12月	1-12月
加工食品	1,993	14%	4,791	16%	5,757	11,838		
調味料	2,053	14%	6,221	13%	1,715	8,052		
酒類・飲料	1,074	18%	4,901	18%	2,652	6,175		
菓子	593	15%	1,326	18%	1,307	2,270		
乳製品	41	10%	1,423	9%	392	1,533		
パン	188	6%	1,506	6%	108	1,663		
原材料	348	14%	441	14%	589	865		
合計	6,290	15%	20,609	15%	12,520	32,396		

[注] 2026年は1-9月の判明分

(参考)食品企業 原油高による主力事業の縮小時期

原油高騰が続いた場合
「主力事業縮小」に至るまでの想定期間



[出所] 中東情勢による原油価格高騰・供給不安の影響アンケート(4/9 帝国データバンク)

参考：月別の値上げ品目数推移（～2026年9月）

年月	食品分野別							単位:品目	
	合計	加工食品	調味料	酒類・飲料	菓子	乳製品	パン	原材料	
2022年	25,768	9,468	5,953	5,063	1,967	1,225	1,494	598	
2023年	32,396	11,838	8,052	6,175	2,270	1,533	1,663	865	
2024年	12,520	5,757	1,715	2,652	1,307	392	108	589	
2025年	20,609	4,791	6,221	4,901	1,326	1,423	1,506	441	
2026年	6,290	1,993	2,053	1,074	593	41	188	348	
2024年	8月	661	319	56	60	143	2	29	52
	9月	1,414	757	193	135	191	99	39	0
	10月	2,924	686	301	1,362	237	100	0	238
	11月	344	126	80	23	103	10	0	2
	12月	109	91	7	0	11	0	0	0
2025年	1月	1,419	58	0	0	87	10	1,264	0
	2月	1,656	589	357	266	329	96	0	19
	3月	2,529	1,381	14	534	140	284	176	0
	4月	4,225	659	2,034	1,222	70	207	0	33
	5月	478	137	192	48	14	14	0	73
	6月	1,940	755	963	33	76	113	0	0
	7月	2,105	117	1,445	206	196	75	0	66
	8月	1,262	188	470	181	19	359	0	45
	9月	1,467	377	427	23	297	138	0	205
	10月	3,161	340	246	2,351	39	119	66	0
	11月	150	46	40	0	56	8	0	0
	12月	217	144	33	37	3	0	0	0
2026年	1月	60	13	17	14	1	0	0	15
	2月	717	307	0	298	67	9	0	36
	3月	696	312	72	224	57	31	0	0
	4月	2,798	609	1,514	369	46	1	0	259
	5月	70	16	0	16	38	0	0	0
	6月	906	142	450	18	258	0	0	38
	7月	952	589	0	49	126	0	188	0
	8月	5	5	0	0	0	0	0	0
	9月	86	0	0	86	0	0	0	0
前年(同月)比								単位:%	
2022年	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2023年	25.7	25.0	35.3	22.0	15.4	25.1	11.3	44.6	
2024年	△ 61.4	△ 51.4	△ 78.7	△ 57.1	△ 42.4	△ 74.4	△ 93.5	△ 31.9	
2025年	64.6	△ 16.8	262.7	84.8	1.5	263.0	1294.4	△ 25.1	
2026年	△ 69.5	△ 58.4	△ 67.0	△ 78.1	△ 55.3	△ 97.1	△ 87.5	△ 21.1	
2024年	8月	△ 44.8	57.9	△ 86.3	27.7	△ 20.1	△ 99.4	-	-
	9月	△ 34.2	39.9	△ 84.6	51.7	△ 10.3	153.8	-	△ 100.0
	10月	△ 38.5	△ 23.0	△ 1.6	△ 57.4	22.8	100.0	-	98.3
	11月	147.5	2420.0	105.1	△ 70.1	472.2	-	-	-
	12月	△ 83.9	9000.0	△ 98.6	-	120.0	△ 100.0	-	-
2025年	1月	357.7	△ 39.6	△ 100.0	△ 100.0	8600.0	66.7	-	△ 100.0
	2月	1.8	△ 8.4	△ 34.5	60.2	153.1	71.4	-	△ 77.9
	3月	229.7	211.0	△ 78.8	631.5	△ 6.0	711.4	-	-
	4月	45.8	△ 68.4	451.2	287.9	△ 44.4	-	-	-
	5月	11.9	41.2	-	△ 81.6	366.7	-	-	10.6
	6月	211.4	129.5	3110.0	△ 10.8	△ 44.9	41.3	-	△ 100.0
	7月	403.6	42.7	36025.0	3.5	161.3	1775.0	△ 100.0	371.4
	8月	90.9	△ 41.1	739.3	201.7	△ 86.7	17850.0	△ 100.0	△ 13.5
	9月	3.7	△ 50.2	121.2	△ 83.0	55.5	39.4	△ 100.0	-
	10月	8.1	△ 50.4	△ 18.3	72.6	△ 83.5	19.0	-	△ 100.0
	11月	△ 56.4	△ 63.5	△ 50.0	△ 100.0	△ 45.6	△ 20.0	-	△ 100.0
	12月	99.1	58.2	371.4	-	△ 72.7	-	-	-
2026年	1月	△ 95.8	△ 77.6	-	-	△ 98.9	△ 100.0	△ 100.0	-
	2月	△ 56.7	△ 47.9	△ 100.0	12.0	△ 79.6	△ 90.6	-	89.5
	3月	△ 72.5	△ 77.4	414.3	△ 58.1	△ 59.3	△ 89.1	△ 100.0	-
	4月	△ 33.8	△ 7.6	△ 25.6	△ 69.8	△ 34.3	△ 99.5	-	684.8
	5月	△ 85.4	△ 88.3	△ 100.0	△ 66.7	171.4	△ 100.0	-	△ 100.0
	6月	△ 53.3	△ 81.2	△ 53.3	△ 45.5	239.5	△ 100.0	-	-
	7月	△ 54.8	403.4	△ 100.0	△ 76.2	△ 35.7	△ 100.0	-	△ 100.0
	8月	△ 99.6	△ 97.3	△ 100.0	△ 100.0	△ 100.0	△ 100.0	-	△ 100.0
	9月	△ 94.1	△ 100.0	△ 100.0	273.9	△ 100.0	△ 100.0	-	△ 100.0